



中小商工業全国交流・研究集会

都立産業技術高専

ものづくり工学科・吉田喜一

全国商工団体連合会（略称「全商連」）という中小・零細企業が集まる

団体があります。この全商連と各種団体

が2年に1回「中小商工業全国交流

・研究集会」を行っていきます。私も何

回か前から実行委員会のメンバーの1

人です。今年は9月1日（月）ー3日

（水）静岡市の「グランシップ静岡」

で15回目の集会在開催されます。

毎回2000人以上の中小商工業の

業者が集まります。1日（月）午後は

全体集会です。駒澤大学の吉田敬一教

授に「少子高齢化時代こそ中小商工業

者の出番」という基調講演をして頂け

ます。吉田敬一先生の大変分かりやす

い講演は、中小業者のやる気を引き出

すエネルギー源になります。

吉田敬一先生の講演予定概要を紹介

します。「少子高齢化社会への対応の

基本は、平和憲法の精神に基づいた安

心して子どもを産み育てられる雇用・

労働・生活環境づくり・地域社会に雇

用の場を提供する中小企業・自営業の

安定した発展は持続可能な地域づくり

の基本です。子育ては家庭・学校・地

域が三位一体となってこそ効果があり

ます。多様な世代・条件の人々が地域

に定住して生まれるのがコミュニティ・

少子高齢化の到来は、コミュニティの

核である中小商工業者の出番を待つ

ています！！」なんと格調高い文章か

と思います。

1日（月）の夜は3つのパネルディ

スカッションが開かれます。その一つ

が「極める一技術・商売」で、私がコー

ディネーターを務めます。磨きぬかれ

た熟練の技術・技能、あつと驚く知恵

と工夫、中小企業ならではの役割と

存在が輝く、業者の仕事の魅力を交流

します。2日（火）は20ある分科会

の1つ「新製品・新分野の開拓と産学

連携一国民のニーズに応える新製品の

開発と産学公連携」の助言者に私がな

ります。3日（水）午前の全体会は小

山内美枝子さん（金八先生の脚本家）

の記念講演「地球市民として生きる」

があります。ご都合つけば是非参加し

ませんか。

E-mail: kyoshida@kouku-k.ac.jp

TEL 3801-145 内線 544

FAX 3801-9898



温暖化防止にできること

今年の夏は、7月に猛烈な台風が

襲ったかと思えば、8月に入ってか

らは観測史上最高気温を記録し、猛

烈な暑さに見舞われるなど、異常と

も言える状態が続いています。

ご存じの通り、人為的な「地球温暖

化」が問題となっており、異常気象

はこれと関連があるとも考えられて

います。温暖化防止のためには、省

エネルギーを進めたり、温室効果ガ

ス（二酸化炭素、代替フロン、メタ

ンなど）の排出量を減らすなどの取

り組みが重要です。しかし、残念な

がら日本の現況では、京都議定書の

削減目標を達成できない見込みであ

ると言われています。

二酸化炭素については、工場等か

らの排出量は漸減傾向にあるものの、

運輸・業務・民生部門では削減どこ

ろか依然増加が続いていることから、

市民ひとりひとりの行動が重要であ

ると言えます。

私の行動を、例としてご紹介いたし

ます。●所用やレジャー等での自家

用車利用をやめ、電車・バス等公共

交通を利用しています。（実は、自

家用車そのものをやめてしまいました

た。渋滞や駐車場代や高いガソリン

代を気にしなくて済んでいます。）

●住居の冷房の設定温度を上げまし

た。それだけでは暑がりの私は苦し

いので、扇風機を購入して併用して

います。●住居内の白熱電球を、順

次ボール形蛍光灯に置き換えていま

す。確かに購入価格は高いですが、

明るい上に消費電力は四分の一くら

いに抑えられ、しかも長寿命です。

●店舗の照明を、日中は一部消灯し

ています。

いかがでしょうか。本当にひとり

ひとりの小さなことでも、「ちりも

積もれば…」です。できることがあ

れば、今からでも始めて

みましょう。

【消費生活アドバイザー

佐藤 祐一郎】

◆メガネのサトウ◆

南千住5丁目43の13 コツ通り

TEL 03 (3806) 4930

★営業時間のご案内★

平日・土曜：AM 10時～PM 7時30分

日曜・祝日：AM 11時～PM 6時30分

◎8月28日、9月4、5、11、16日

は休業日でございます。

